

マトロックスイメージングライブラリー

Matrox Imaging Library



幅広い分野で実証された
高性能画像処理ライブラリー



画像の入力、表示のほか、多彩な画像処理関数を保有した
汎用的かつハイレベルな画像処理ライブラリーです。

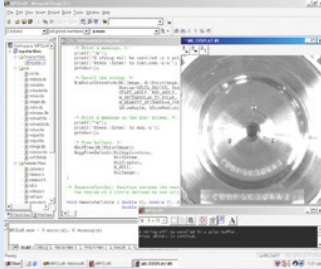
Visual C++、Visual C#、Visual Basicで利用可能なDLL形式で提供します。

ランタイムライセンスは使用したモジュールごとにご購入頂けるため、
必要最低限のコストで運用が可能となります。



Matrox Imaging Library

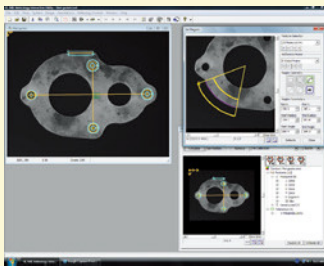
多彩な画像処理機能をDLL形式で提供



MIL (DLL)

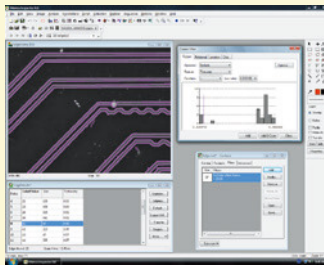
VisualStudioからMILのDLLをコールします。関数は直感的にわかり易く設定されているうえに、各コマンドに対するHelpも充実しているため、簡単にコーディングを行うことが可能です。

マウス1つで簡単画像検証



Interactive Utility

MILに準備されている各種関数の検証や定義ファイルの作成が可能です。Interactive Utility (もしくはInspector) で作成された定義ファイルをMILからコールすることで、プログラミングで細かな設定をする手間が省け開発工数を大幅に削減可能です。

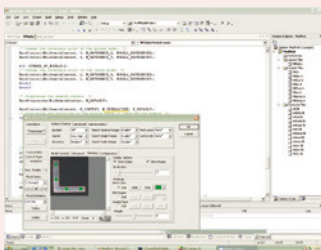


Inspector

Matrox InspectorはMILの画像処理関数をマウス操作だけで簡単に検証可能なWindowsアプリケーションです。Inspectorで作成された各種定義ファイルは、MILからもコールが可能のため、画像評価の時間だけでなく、実際のプログラミング時間も短縮することが出来ます。

*Inspectorは32bit Windowsで動作

開発工数を大幅削減



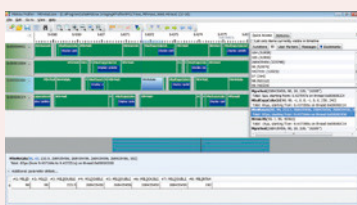
パラメーター設定画面の呼び出し

Interactive Utilityで利用するパラメーター設定画面をMILから呼び出すことが可能です。この機能を用いることで、外部環境や品種の変更などにより現場でのパラメーター調整が必要な場合に簡単に設定を変更することが可能です。

MIL Profiler

Profilerは強力なデバックツールです。各スレッドのMIL関数をタイムライン表示、特定のMIL機能の検索(ユーザートレース、エラーなど)、関数パラメータ表示が可能です。本機能を活用することで、開発工数を大幅削減することができます。

あらゆる映像ソースに対応するためのI/Fツール



Intellicam

Matrox IntellicamはMatroxのフレームグラバーに接続するさまざまな映像ソース(カメラ等)に対応する定義ファイルの作成と取り込み・表示を確認するためのWindowsアプリケーションです。映像ソースの解像度や周波数などを直感的にわかり易く設定することが可能です。各種トリガーモードなどの設定もこのアプリケーションで行うことが可能です。



MatroxImagingLibrary

ライセンス体系

開発ライセンス 開発ライセンスでは、MatroxImagingLibrary(MIL)、MatroxImagingLibrary-Lite(MIL-Lite)のすべての機能をご利用いただけます。

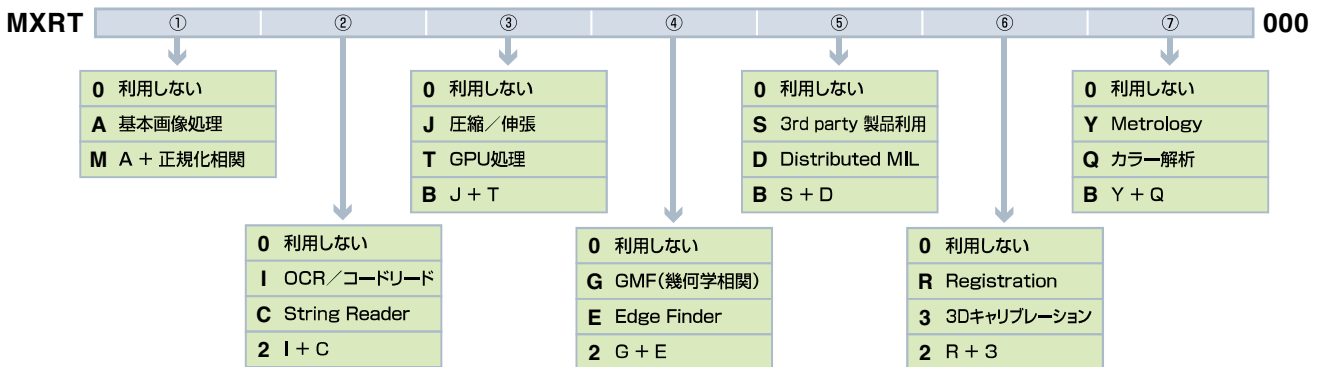
| 型 式 | MIL | | MIL-Lite | |
|-----------------|---|--|---|---|
| | MIL 10 WIN PU (USB) | MIL 10 LNX (MIL 10 WIN PU をお持ちの方のみ) | MIL LITE 10 WIN | MIL LITE 10 LNX (MIL LITE 10 WIN をお持ちの方のみ) |
| 対応OS | Windows XP SP3, Windows 7 SP1以上(32/64bit), Windows 8(32/64bit) | Linux(32bit, 64bit) | Windows XP SP3, Windows 7 SP1以上(32/64bit), Windows 8(32/64bit) | Linux(32/64bit) |
| 製品構成 | MIL, ONL, Intellicam, Inspector(32bitOSのみ対応), 開発用ドングル (USB<32/64bitOSいずれも対応) | MIL, ONL | MIL-Lite, Intellicam | MIL-Lite |
| 開発ライセンス 利用方法 | MILをインストールした開発環境に、開発用ドングルを差し込む | | MIL-Liteをインストールした開発環境に、画像ボードを差し込む (画像ボード) MatroxRadiant, MatroxSoliosファミリー MatroxOrionHD, MatroxVio, MatroxMorphisファミリー | |

実行ライセンス(Runtime) 開発ライセンスで作成した実行環境を稼働させるためのライセンスです 1つの実行環境に1つの実行ライセンスが必要です

| 型 式 | ハードウェアライセンス | ソフトウェアライセンス |
|---------------|--|--|
| | 対応OS | 下図「実行ライセンス型式 コード体系」参照 |
| 製品構成 | ID key(ライセンス情報を設定済みのドングルキー(USB)) | ライセンス証書(Run-Time License Certificate) |
| 実行環境の 稼働方法 | ID Keyによるプロテクト解除 | 併用する画像ボードから生成したLock Codeと、 Software License Keyによるプロテクト解除 (Lock Code および Software License Keyは、ライセンス証書に記載あり) |
| 注意事項 | 実行ライセンスとあわせ、ID Keyもご購入下さい (ID Key 型式) USB:MIL RT ID CMC | (画像ボード) MatroxRadiant, MatroxSoliosファミリー MatroxOrionHD, MatroxVio, MatroxMorphisファミリー |

実行ライセンス型式 コード体系

例) 基本画像処理 + 正規化相関 の場合、**MXRT M000000 000** となります。



サポートサービス(メンテナンスプログラム) をご購入いただいたお客様へ有償提供しております。開発ライセンスご購入時(初年度)は、無償でご加入いただけます。

サービス概要

| | |
|--------------|--|
| 技術サポート | 弊社およびMatrox社の技術サポートを利用可能 |
| サポートサイト | 技術情報、各種日本語マニュアル、カメラ定義ファイル、サンプルプログラム、アップデートファイル |
| メジャーバージョンアップ | MILの場合、最新版ソフトウェアおよびドングルキーを、無償にて提供 MIL-Liteの場合、最新版ソフトウェアをサポートサイトからダウンロードして利用可能 |
| マイナーバージョンアップ | アップデートファイルをサポートサイトからダウンロードして利用可能 |
| その他 | Dongle故障対応 ※お客様の過失による故障を除きます。 |

★本カタログに記載された内容は予告なしに変更することがあります。
お買い上げの際は弊社担当者にご確認の上、ご用命いただきますようお願いいたします。
※Windowsは、米国Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

2015年11月発行
無断転載および複製を禁じます
著作：キヤノンITソリューションズ株式会社

<販売元>



キヤノン ITソリューションズ株式会社

プロダクトソリューション事業本部

東京：〒140-8526 東京都品川区東品川2-4-11 TEL.03-6701-3450 FAX.03-6701-3390
大阪：〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-2-4 TEL.06-7635-3060 FAX.06-7635-3028
image-info@canon-its.co.jp http://im.canon-its.jp/

<販売代理店>